

## 就 任 ご 挨拶

主教 アンデレ大畑 喜道

皆様に祈って頂き、東京教区の主教に着座しました。本当に有難うございました。まったく難有りの存在で、責任の重さに押しつぶされてしまいそうになりそうです。しかし自分らしく祈りを大切に生きたいと願っています。先輩の主教が「自分がやるのではない、聖霊が導いてくださる。安心なさい。信仰深くあり、身を委ねなさい」と励ましてくださいました。また黙想の中で、司祭に叙階される時に、同じ方ではありませんが「神が求めたもうものは砕けた魂だ」と忠告してくださったことを思い出しました。謙虚に神を仰ぎ見て聖霊のみ力、み助けを求め、自分の力に頼るのではない、教会全体の祈り、聖霊の導きの重要性を実感しています。

いつの時代も同じで、現代だけが混沌の中にあるのではないとは思いますが、混沌の中に神は必ず秩序を与えてくださる。神は慈しみ深い方であり、その約束を違えることは決してないことを聖書は証ししています。自分の醜さや弱さを知りながら、難事は多く有りといえども、無難に難を避けて通るのではなく、慈愛の神への深き信頼を持って神の召しだしに応えていきたいと思っています。共に主よりのみ力を、神のみ言葉から、聖餐から頂き、感謝と賛美をもって進んで参りましょう。